様式第1号

No.

発　明　届

（発明以外の知的財産にも適用）

[x] 発明　　[ ] 考案　　[ ] 意匠　　[ ] 商標　　[ ] 著作(ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ・他)
[ ] 回路配置　　[ ] 植物新品種　　[ ] 成果有体物　　[ ] 技術情報・ﾉｳﾊｳ等

年　　　月　　　日

福岡大学長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属長： |  | 印 |
|  |  |  |
| 代表発明者(創作者)： |  | 印 |
| 本件に関する連絡者： |  |

下記のとおり、発明等の創作をしましたので、福岡大学発明規程に基づき、発明届を提出します。

記

１．発明等の名称 ※仮称で結構です。

|  |
| --- |
|  |

２．発明者（創作者）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学内 | 所属 | 資格 | 氏名 | 連絡先(TEL/E-mail) | 発明等の寄与度(%) | 持分(%) | 発明等の本学譲渡の可○、否×(学生のみ記入) |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学外 | 企業・機関名 | 氏名 | 連絡先(TEL/E-mail) | 発明等の寄与度(%) | 持分(%) | 発明等の本学譲渡の可○、否× |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

３．発明等の出願形態

|  |  |
| --- | --- |
| 出願形態 | [ ] 本学単独　　[ ] 共同出願 |
| 費用負担割合（％）出願形態が本学単独の場合は記入不要 | 本学　％共同出願人　企業・機関名　％ |
| 共同出願人情報出願形態が本学単独の場合は記入不要 | 企業・機関名：担当者名：Email：電話番号： |

４．発明等の概要（詳細について出来る限り別途資料を添付してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 従来技術とその問題点 |  |
| 発明等の特徴権利化したいポイント |  |
| 発明等の効果 |  |
| 実施例・図面 | [ ] あり（資料を添付してください。）　[ ] なし |
| 発明等の技術分野(複数回答可) | [ ] 医薬・医療・健康　 [ ] バイオ・食品　　[ ] 環境・エネルギー　[ ] 化学・材料[ ] 情報・通信　　　 　[ ] 電子・電気　　　[ ] 機械・加工　　　[ ] その他： |
| 発明等の完成度 | プルダウンから選択してください。[ ] その他（プルダウン以外のレベルである場合は以下に具体的なレベルをご記載ください。）　具体的なレベル： |
| [ ] 未完成：理由 |
| 先行技術調査 | [ ] 調査済　[ ] 先行技術あり（先行技術の文献を添付してください。）　[ ] 先行技術なし[ ] 未調査 |
| 関連出願 | [ ] あり　出願番号等：　　　　　　　　　　[ ] なし |
| 特許性の自己評価発明･考案以外は記入不要 | 新規性(先行技術が無く新しいこと)[ ] あり　　　　　　　　　[ ] 可能性あり　　　　　　　[ ] 不明 |
| 進歩性（公知技術を利用して容易に創作することが困難であること）[ ] あり　　　　　　　　　[ ] 可能性あり　　　　　　　[ ] 不明 |

５．発明等の発表について(発明･考案以外は記入不要)

　　出願前に発明等の内容を公開（予稿集発行を含む。）した場合は、新規性を喪失しますのでご留意ください。

|  |
| --- |
| [ ] 発表予定なし |
| [ ] 発表予定あり①発表年月日②予稿集発行年月日（予稿集がある場合のみ）　③発表方法（学会名・刊行物・サイト名等）　 |
| [ ] 発表済（発表資料を添付してください。）※発表済であっても新規性喪失の例外規定の適用が可能か検討しますので、早急に届け出てください。①発表年月日②予稿集発行年月日（予稿集がある場合のみ）③発表方法（学会名・刊行物・サイト名等） |

６．出願後の予定について

|  |  |
| --- | --- |
| 発明等の実施予定企業の有無 | [ ] あり　企業名：　実施予定時期：[ ] なし |
| 今後の対応課題や追加研究項目 |  |
| 技術移転企業等の探索（展示会等）への参加希望共同出願の場合は記入不要 | [ ] あり[ ] なし 理由： |

７．発明等に使用した研究経費等について

|  |  |
| --- | --- |
| 研究経費総額 | ￥ |
| 研究経費 | [ ] 教育研究経費　[ ] 研究推進部の研究経費※1 [ ] 共同研究費　[ ] 受託研究費　[ ] 科学研究費 　 [ ] 寄付研究費※2 [ ] 研究助成寄附金※2　[ ] その他※2経費名：　　　　　 |
| 研究テーマ | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 研究の実施年度 |  |
| 関係する契約 | 共同研究契約 | [ ] あり 相手先：[ ] なし |
| 受託研究契約 | [ ] あり 相手先：[ ] なし |
| MTA※3 | [ ] あり 相手先：[ ] なし |
| 秘密保持契約 | [ ] あり 相手先：[ ] なし |
| その他の契約 | [ ] あり 契約書名：　相手先：[ ] なし |
| 使用した施設・設備 | 施設・設備の名称 |  |
| 設備の設置場所 |  |
| ※1「研究推進部の研究経費」とは、以下のものを指します。①総合科学研究部の研究経費、②領域別研究部の研究経費、③推奨研究プロジェクトの研究経費、④若手・女性研究基盤構築支援事業の研究経費、⑤産学官共同研究機関の研究経費、⑥産学官連携センターの研究経費※2「寄付研究費」や「研究助成寄附金」等の寄付金によりなされた発明の知的財産権について、寄付者を「出願人」とした場合、利益相反及び税法上の問題が発生する恐れがありますのでご留意ください。※3 ｢MTA｣とは、“Material Transfer Agreement“や”成果有体物提供契約書“のような試料の提供又は受領にあたり交わした契約を指します。 |

８．特記事項

|  |
| --- |
| 　 |

フォームの始まり